

令和5年度大河原教育事務所管内

# ジュニア・リーダー中級研修会

## 1 趣 旨

- (1) 子ども会活動及び地域社会の振興を図るため、子ども会活動の支援や地域活動を行う年少リーダー（ジュニア・リーダー）を育成する。
- (2) ジュニア・リーダーとして必要な知識・技能・態度を身に付けさせ、ジュニア・リーダー活動への実践力を高めさせる研修を行う。

2 主 催 宮城県教育委員会

3 共 催 社団法人宮城県子ども会育成連合会 仙南地区子ども会育成会連絡協議会

4 主 管 宮城県大河原教育事務所

5 後 援 宮城県高等学校長協会 宮城県中学校長会 大河原地区教育委員会協議会教育長部会

6 開催期日 令和5年7月8日（土）、7月9日（日）＊日帰り

7 会 場 宮城県蔵王自然の家、宮城県大河原合同庁舎

8 対 象 市町村教育委員会の推薦する中学2年生から高校生等で、次の3つの条件を満たすもの。

- (1) ジュニア・リーダー初級研修を修了した者
- (2) ジュニア・リーダー中級研修の受講に必要な活動実績（10時間以上）を有する者
- (3) 少年団活動の中核的な役割を担うと期待される者



9 修了者 15名（中学生9名、高校生6名）

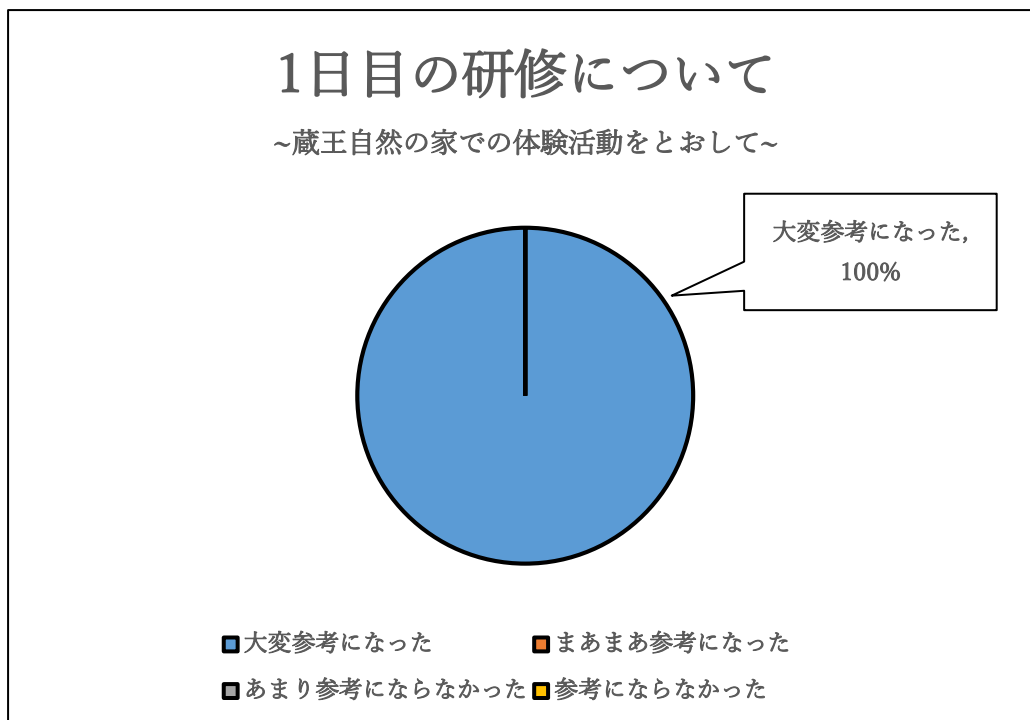
## ジュニア・リーダー中級研修会日程

大河原教育事務所

日 程	1日目 7月8日(土)	2日目 7月9日(日)
8:00	【受付】(8:30~8:45 体育館)	【受付】(8:30~ 合庁別館第二会議室)
9:00	【開講式】(9:00~ 体育館)	
10:00	<b>必修研修(2h)</b> 「レクリエーションを通じた集団づくりの活動」 講師：蔵王自然の家 主幹 四野見郁美 氏	<b>必修研修(2h)</b> 「安全教育:AEDを用いた心肺蘇生法」 講師：大河原消防署 署員
11:00	<b>選択研修(0.5h)</b> 「自然体験活動：ニジマス掴み」	<b>選択研修(2h)</b> 「プログラム作成活動②」
12:00	講師：蔵王自然の家 次長(班長) 後藤忠宏氏 <b>選択研修(2h)</b>	講師：大河原教育事務所 <b>選択研修(1.5h)</b>
13:00	「自然体験活動：沢登り」 講師：蔵王自然の家 主幹 四野見郁美 氏	「J・L活動の成果と課題」 講師：大河原教育事務所
14:00	<b>選択研修(1h)</b> 「プログラム作成活動①」	
15:00	講師：大河原教育事務所	【閉講式】(14:30合庁別館第二会議室) 修了証の交付、諸連絡、解散
16:00	蔵王自然の家の所長挨拶	
17:00	諸連絡・解散	
	<b>【必修研修】 6時間(うち2時間はオンデマンド研修)</b> <b>【選択研修】 6時間</b> <b>【合計】 12時間</b> ※オンデマンド研修 ①子どもの理解 1h 講師：教育庁生涯学習課 社会教育専門監 青山 修司 氏 ②ジュニア・リーダーの役割 1h 講師：シニアリーダーサークル「ZEST」理事 遊佐 直弥 氏	
	2日間とも、上級研修会修了者が支援者として参加	



## 参加者の声



1. 1日目の研修について ～蔵王自然の家での体験活動をとおして～ 評価の理由
<b>【大変参考になった】</b>
子供会やインリーダー研修でよく行うプログラムで、その状況において注意すべき点などを把握できたからです。
命の重さや、自然環境での危険について学ぶことができたからです。
今まで小学生を相手にしたときだけの体験だったニジマスつかみや沢登りを、中高生だけで行ったので、これまで以上に視野が広がり、どこが危ないのかなどを考えながらできました。初日からアイスブレイクを盛り盛りできて楽しかったです。
やったことのないものや、苦手なものができるようになったからです。
様々な交流をきっかけに、自分の良さを生かすことができたからです。
自分が知らないゲームを教えてもらったからです。
やったことのない様々なアイスブレイクや、やったことはあるけれど、説明が分かりやすく面白かったアイスブレイクがあって、自分のまちでもやりたいと思ったからです。また、ニジマス掴みや沢登りで KYT を頭に入れながら参加することができたからです。
助け合うこと、声をかけ合うこと、自分一人では何もできないということを実感できたからです。
ジュニア・リーダーは、一人ではなくチームだということを学ぶことができたからです。
沢登りやニジマス掴みで、子供と活動する時に注意しなければいけないところや、他市町村のジュニア・リーダーとのコミュニケーションのとり方を学ぶことができたからです。
アイスブレイクに関して、どんな構成にすれば楽しんでくれるかを考えることができたからです。
知らなかった楽しいレクリエーションを学ぶことができ、参考になりました。ニジマス掴みや沢登りではどこが危険なのかを考えて、呼びかけることが大切だと思いました。沢登りは初めての体験だったので、足場が不安定で視線が下に行きやすく、周りをあまり見ることができなと感じました。体験して感じたことを今後生かしていきたいです。

始めに行われた「アイスブレイクの体験・共有」では、先輩さんや講師の方からアイスブレイクを提供していただき、実際に体験するだけでなく、支援をするにあたって必要な雰囲気づくりや心構えなども教えていただきました。体験していく中で、私自身の緊張がほぐれていくことを実感でき、支援を行う際に実践できることを多く吸収することができたため、とても参考になりました。

また、自然体験活動では自然の楽しさ、厳しさを肌で実感できました。体験していく中で注意すべき点が多く見付き、支援の中で危険を予知する練習になっただけでなく、それらをリーダー内で共有し合うなど支援を想定した際に意識すべき基本を改めて経験することができ、この経験を頭の中に入れて支援を行っていきたいと参考になりました。

先輩のゲームで新しい発見ができたり、流しボールのようなゲームや沢登りなどで声をかけることの大切さを実感できたりしたからです。

命や自然に直接触れて、楽しみながら危険察知も意識してできたからです。また、1日目で多少の緊張はあったものの、周りの仲間たちのフレンドリーさに助けられた部分もあって、リラックスして、だけど真剣に取り組むことができたからです。

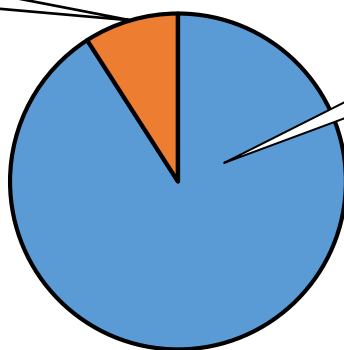


## 2日目の研修について

~大河原合庁での講義・演習をとおして~

まあまあ参考になった, 9%

大変参考になった, 91%



- 大変参考になった
- まあまあ参考になった
- あまり参考にならなかった
- 参考にならなかった

<p>2. 2日目の研修について ～大河原合庁での講義・演習をとおして～ 評価の理由</p>
<p>【大変参考になった】</p>
<p>AEDを使った心肺蘇生法を実際に体験して、どれだけ大変で、どれだけ大切なのか知ることができたからです。</p>
<p>心肺蘇生のやり方をずっと習いたかったので、今回習うことができ今後に生かしていきたいです。プログラム作成も話し合いが盛んに行われて、ゲームの説明をどうすれば子供に伝わるのかということと深く考えることができました。子供の立場としての経験もできたので今後に生かしたいです。</p>
<p>他の市町村で実施しているアイスブレイクのアクティビティについて、詳しく知ることができたからです。</p>
<p>みんなと協力して活動できたからです。</p>
<p>みんなと協力することが身についたからです。</p>
<p>心肺蘇生法の実習は以前に経験したことがあったので、案外簡単にできるかと思っていましたが、体力を消耗するし、人工呼吸は初めてやったので難しかったです。今後自分がそのような場面に出くわした時に、実践できるように真剣に取り組むことができたからです。また、班での発表の時は、他班の発表は自分たちの班とは違う工夫が施されていて、「こんなやり方もあるのか」「これしてみたい」と刺激を受けたからです。</p>
<p>協力する力、話す力、が身につけられたからです。</p>
<p>他の地域のジュニア・リーダーの皆さんの力によって、自分ができるゲームを増やすことができました。また、1つのゲームについてどんな効果があるか、対象年齢はどれくらいかなどを深く考察することができたのがよかったからです。</p>
<p>2日目の「救命救急講習」では、ペアやグループになって実際に声を出したり、AEDを使用してみたりするなど、体験することでどんな感覚なのかを学ぶことをとおして、その大変さを知ることができました。また、データをもとに大切にすべきこともお話いただき、いざというときに自分に何ができるのかを理解を深め、より考えるきっかけになりました。</p>
<p>「プログラム作成」「情報交換活動」では、出会ったばかりのリーダーと定例会のような形で話し合い、積極性や発想力を高めることができました。提案や意見を出しつつ、協力しながら準備を進めていくことはとても大変でしたが、それらを超えていき、時間内にやるべきことを行うことができた時に、1つ上の段階にステップアップすることができたように感じました。発表では、準備したことを真剣に、ですが楽しみつつ出すことができました。進めていく中で、支援で大切な意識、例えばどうしたら相手は楽しんでくれるか、適切な順番や雰囲気はどうかなどを、しっかりと考えてレクリエーションに生かすことができた上に、他グループの発表で感じたことなどとおして、よりたくさんのお話を吸収でき、とても参考になりました。</p>
<p>レクリエーションを実践してみて、どんな工夫や声かけをすれば全員が楽しめるのかを考えることが、今の自分をレベルアップさせると感じました。救命救急講習では、人工呼吸は初めて体験させていただきました。息の入れすぎは胃の内容物が逆流してくることがあるということを知りました。いざと言う時にいち早く行動できるように、自分の暮らしている近くにあるAEDの場所を再確認してみようと思いました。</p>
<p>救急救命講習でAEDの使い方を知れたことや、各市町のゲームの情報交換ができたからです。</p>
<p>活動の場では、子供たちが大怪我をしてしまうことも考えられるので、絶対に家に帰してあげられるようにお手伝いの術を学ぶことができたからです。</p>

子供や子ども会と接する時に考えなければいけないことや、最適な伝え方を学び、吸収できたからです。そして、実際に体験したりみんなの前で話したりして、自分の中にしっかり落とし込むことができました。特に、ゲームを発表した時、班のみんなのサポートや良かったところをたくさん伝えてくれた他の班の人たちのおかげで、安心してできたし、自分の自信にも繋がりました。

同じゲームでも他市町村で少しルールが違っていたり、他市町村がよくするゲームが分かったりしたからです。

### 【まあまあ参考になった】

初めてAEDを使い、授業のみの知識だけではなく、実践的に実習を行えてよかったです。そして、他の地域で活動しているサークルの様子を知り、ゲームの体験をすることができました。この学びを自分のサークルに広めていきたいです。



### 3. 研修会全体をとおしての感想

今回、グループの人たちや研修会に来ている人たち、いろいろな方に助けて貰いながらここまで来ることができたと思います。この研修会で学んだことをどのように生かしていくのか、これからよく考えていきます。そして、常に子供の細かい所まで気づいていけるようにします。本当にありがとうございました。

JLとして活動する中で、大切な知識や心構えを学ぶことができたので、今後の経験にも生かしたいと思いました。

今後に生きることが多くて、今回の研修会に参加して本当に良かったと思っています。まじで15人みんな大好きです♡ また会って一緒に活動したいです。

皆で協力し、声を掛け合って活動できたので楽しかったです。協調性が成長したと思います。

思った以上に楽しくて、今後JLの活動に積極的に参加しようと思いました。

はじめは知らない人ばかりでとても緊張していましたが、あっという間に打ち解けることができました。お互いに刺激し合いながら能力を向上することができて満足です。事前アンケートに、研修で他の地域と情報交換についての記載があり、貴重な意見を聞けると楽しみにしていましたが、その時間がなくて残念でした。

今回の初級研修会を通して、まちのリーダーとして引っ張っていく自覚をしっかりと持つことができ、自分の積極的な面を生かし、少数の意見も尊重することができるようになりました。今後の活動では、みんなが協力して一つのチームとして子供たちに接することができるようにしていきたいと思いました。

いろいろなことを学ぶことができ、とても有意義な時間でした。また、他のジュニア・リーダーの方たちのゲームを学ぶことができ、町に戻っても活用していきたいと思いました。

この2日間をとおして、自分一人だけの力で何もできないということが分かりました。声をかけてくれた仲間たちがいてくれて本当にやりやすく、学ぶことがいっぱいあった研修会でした！これから自分の町に貢献できるようなジュニア・リーダーになりたいです。

とても勉強になり、楽しい研修会でした。これから「アンジャム」や「上級研修会」など、他市町村のジュニア・リーダーと関われる活動にも、たくさん参加したいと思えた研修会でした。

ジュニア・リーダーとしてどのような姿であるべきなのか、どのようなことが求められているのか、それに応えるためにはどんな行動が最善なのかを改めて見直し、考えることができました。今回参加できてよかったと思います！ 中級研修会に参加したことをゴールとするのではなく、これからの活動に生かしていきます。ありがとうございました！

今回の研修ではまず1番に楽しかったなと感じました。私は人と話すことが苦手ですが、研修をとおして積極的に話すことができるようになり、会話や体験がより楽しくなっただけでなく、自身の成長をよく実感できたからです。

1日目の始めは、緊張でとても他市町村のリーダーに話かけられる気がせず、さらに不安になってしまっていました。最初に数分リーダーと話す時間があり、その際に他市町村のリーダーから話しかけてくださった時は少し安心しましたが、レクリエーションが始まるまではずっとドキドキでした。

レクリエーションが始まると、すぐに楽しむことができ、先輩や周りのリーダーの雰囲気をつくる上手さに驚きました。そうして緊張はほぐれていきましたが、やはり意見をすることには慣れずにいました。午後のプログラム作成では時間が限られているため、頑張っ自分からたくさん意見をしよう決めました。実際にその時間になり、私から提案を多くすることができたことで、慣れないことに少し疲れましたが自身の成長を感じられ、研修全体をとおしてより積極的にになりたいと考えました。

2日目は研修外の時間でも私から話しかけることができただけでなく、周りを見る余裕が生まれ、手伝いなどもできたことが自信に繋がりました。その自信をプログラム作成と情報交換活動に生かすことができ、この2つの研修では意見はもちろん、積極的に役割を受けることができ、うれしかったです。情報交換活動では緊張しましたが、事前に決めた事柄だけでなく、その場で良いと思ったことは実践でき、他のリーダーに意見を求めることができたことにも成長を感じました。他グループの発表もとても楽しかったのですが、それだけでなく工夫をたくさん見つけ、それらを相手に伝えることができたこともうれしかったです。

その後の担当の方のお話では、発表を行っていく中で私たちが意識していたこと、研修のねらい、支援をする上で大切なことを分かりやすく話したくださり、その中で今後の支援にどうやって生かしていくのか、考えるきっかけになりました。また、担当の方がおっしゃっていた、支援する上での意図や適切な順番、支援の中だけでなくリーダー内での雰囲気づくりなどの大切さを、研修を振り返りながら実感することができました。それらを意識しながら活動していくことで、また1つ上に成長していきたいという目標も生まれました。

改めて、今回の研修では楽しかったことはもちろん、今後の支援に生かしたい、より活動を積極的に行いたいと思うことが多く、始めは不安でしたが、自身の成長が実感でき本当に参加してよかったなと感じました。とにかく支援を求めている人やその人たちの求めていることを一番に考え、学んだことを存分に生かして支援を行っていきたくたいです。本当にありがとうございました。

ジュニア・リーダーとして、どんなことが求められているのか、考えるきっかけになりました。2日間の研修を生かして、自分の町の活性化に貢献できるように頑張っていきたいと思います。私たちの活動がスムーズに行くよう研修に協力していただき、本当にありがとうございました。

とっても楽しい2日間でした。特にC班のみんなとはよく喋り、同じ班で良かったです！ また、私の課題である(人見知りかつハキハキしゃべれない)を克服し、もっと小学生と一緒に楽しめる JL になりたいと思いました。次の派遣が楽しみです。ありがとうございました。

2日間をとおして、自分もテンションを上げつつ、周りのテンションにも助けられながら、積極的に活動することができました。また、新しくいろいろなレクも知ることができたので良かったです。学年や性別も関係なく、一丸となって様々な研修を行い、自分自身成長できた気がします。今回の経験をしっかり町の仲間と共有していきたいです。2日間ありがとうございました。

